

## 一 般 質 問

平成27年12月3日(木)

2番 阿 部 裕美子 議員

### 1. AEDの設置について

- ①AED設置ヶ所の市民周知について。
- ②AEDを24時間使用可能な体制に。

### 2. 高齢者除雪について

- ①事業の継続と安定に向けた、今後の取り組みについて。
- ②作業員にとって、励みになるような体制作りについて。
- ③利用者への事業内容の徹底について。

### 3. 放課後児童クラブについて

- ①新制度の新基準による「放課後児童支援員」の認定状況について。
- ②学校・保護者・放課後児童クラブとの密接な連携の必要性について。
- ③放課後児童支援員と行政側との連携について。

### 4. 心の健康づくりについて

- ①市のホームページのトップページに「心の健康チェック」の項目を設けることについて。
- ②各種相談窓口、機関の一覧をカードにし、公共施設に設置することについて。
- ③ゲートキーパー講習等を幅広く市民に呼びかけることについて。
- ④市の職員に対しての「ストレスチェック」について。

---

5番 三 崎 伸 子 議員

### 1. 男女が共に活躍できる社会について

- ①市役所の管理職における女性の割合は。
- ②男女平等と感じる人の割合は。
- ③毎年行っている意識調査についての分析は。
- ④次の計画作りの基本的な考え方と今後のスケジュールは。

### 2. TPP交渉の大筋合意について

- ①市長と農業委員会会長の見解を伺う。
- ②石狩における農業における影響はどの程度か。
- ③地域のコミュニティと経済を維持発展させる道はなにか。

### 3. 就学援助金制度について

- ①生活保護の住宅扶助及び冬期加算が減額されているが、就学援助認定基準については現行支給基準を維持されるのか。
- ②新たに追加されたクラブ活動生徒会費についても対象に加える考えはないか。

---

## 7番 神代 知花子 議員

### 1. 困窮者問題について

- ①石狩市における「子どもの貧困」は、どのような実態にあるのか。1) 教育委員会部局、2) 生活保護受給家庭・生活困窮者への相談、3) ひとり親・子育て支援の相談それぞれから見えてくる、困窮家庭の親と、その親に養育される子どもが抱える問題をどう把握しているか。また、問題に対しどのように取り組んでいるのか。
- ②「子どもの貧困」についての事業を予算化するにあたり、縦割りの関係部署間でどのように課題の共有をしているのか。市では現在、小6までの子どもが誰でも利用可能な学習支援の施策を検討しているとのことだが、最優先して取り組むべきなのは、生活保護家庭、ひとり親家庭、社会的養護などの子どもを対象にした年齢に応じた支援策を、既存の他事業と組み合わせることが必要と考えるが、どのように事業化をお考えか伺う。
- ③学齢期の不登校支援と、引きこもり、引きこもり予備軍といわれる39歳以下の「子ども・若者」支援事業について。多くの若者は学齢期の不登校など躓きにより、青年期の就労の機会が遠ざかり、社会的自立が難しくなっている。これらの人たちが、今後生活困窮に陥る可能性があり、対人関係や社会不適応の問題は、教育と福祉の垣根を越え、早期にしっかりと関われる個別支援が現状では十分とは言えないが、福祉関係の専従を置くなど充実すべきと考えるがどうか伺う。

### 2. マイナンバーについて

- ①市内世帯への通知カードの配送はすでに終わったとのことだが、不在のため郵便局で預かっている件数、保管期間を過ぎ郵便局から自治体に戻ってきた返戻の件数、また受け取り拒否の件数を伺う。また、自治体の返戻を再び市民の手元に届けるための事務はどのように行うのか。この間の自治体への市民からの問い合わせ件数とその内容は。
- ②来年の1月以降、窓口でマイナンバーの確認や記載が求められる事務は全部で何事務になるのか。また、これらの全事務で、市民が窓口で手続き時、通知カードまたは個人番号カードを携帯していなくても、通常通り受付することができるのか伺う。職員がそれを共通認識として持ち、窓口で、申請を受け付けない、マイナンバー付住民票の発行を促すなどの勘違いがないように徹底してほしいと考えるが、どのように対応するか伺う。
- ③今後1月より、個人番号カードを市役所内にて市民に手渡ししていくが、顔認証を含めたその業務内容と人件費を含む経費を伺う。また、個人番号カードの周知が進まず、マイナンバーに伴う詐欺も起きていることから、手渡しの際に周知を徹底すべきと考えるがどうか。

### 3. 非常勤職員の待遇改善について

- ①非常勤職員対象のアンケートの実施とその結果について。
- ②このアンケート結果を受け、正職員と大きな待遇格差のある非常勤職員の待遇改善につながることを期待するが、どのように来年度予算に反映していくお考えか伺う。

---

## 9番 佐々木 大 介 議 員

### 1. 石狩市の水道料金について

- ①石狩市の水道料金が周辺他市町村に比べ高い理由について。
- ②水源切替によって廃止された花川南浄水場などの不要施設の取扱いについて。
- ③計画給水人口の見直しについて。
- ④水道の使用に関するアンケート調査結果に対する評価について。

### 2. まち・ひと・しごと創生総合戦略における石狩市の人口ビジョンについて

- ①国や道の人口ビジョンとの相違について。
- ②人口目標達成のための施策について。

### 3. 市町村合併の評価について

- ①合併10年を迎え、その評価と今後の課題について。

### 4. 新規職員採用について

- ①来年度の新規採用職員において、どのような人材を求め採用選考を行ったのか。
- ②市職員の世代構成を踏まえた、今後の新規採用方針と職員数の適正化に関する考え方について。

### 5. 施設廃止等に伴う市有資産の現状と情報公開について

- ①施設廃止等に伴う、利用計画のない市有資産の現状について。
- ②土地開発公社保有地や市有資産の活用に向けた情報公開について。
- ③宿泊施設の誘致について。

### 6. ふるさと住民票制度への参加について

- ①構想日本が提案するふるさと住民票制度への参加、または、石狩市としての類似制度の創設に向けた検討について。

**1. 花川ニュータウンなどの個別排水処理施設整備事業について**

- ①花川ニュータウンなどの下水道事業全体計画区域外における個別排水処理施設整備事業について、現在の浄化槽設置状況について伺う。
- ②本年度は4月から一か月間希望者を募集した記録がありますが、以前も含めて応募状況と今後の予定、方針について伺う。
- ③またその告知や周知の方法について伺う。

**2. 養介護施設における高齢者虐待防止について**

- ①近年、養介護施設従事者等による高齢者への虐待がしばしば問題となる中で、本年2月には厚労省から虐待防止等の取り組みの推進及び、市町村に対し同件の周知徹底依頼がなされました。しかしながら全国的に事態の改善が見られない現状において、過去数年の本市における虐待の事案・件数等について伺う。
- ②これまでの取り組みについて伺う。
- ③今後に向けての方針や具体的指導、取り組みについて伺う。

**3. 地域見守りネットワークについて**

- ①介護離職からの生活困窮、相談する人もいないまま困っている方々の最悪の結末を防止する為の見守りネットワークは、本市においてもりんくるプランに基き積極的活動が行われていますが、特に身近な助け合いが重要と考え、福祉調整員・福祉協力員確保のためのお願いや広報周知等の地域の実情に合わせた具体的取り組みについて伺う。

**4. 平成27年度介護報酬改定の検証について**

- ①厚労省による7項目の検証・研究調査が開始となりましたが、改定後の本市における介護事業(所)の実態・現況をふまえた上で、介護事業所等の処遇改善、人材確保、サービス向上の為の具体的な取り組みについて伺う。